ボートを引っ張れるだけじゃない ランドクルーザーを楽しもうよ!

編集部＝写真と文
photographs & text by Basser

**世界的人気を誇る日本の名車、
トヨタ・ランドクルーザー。
バスアングラーにとっては
「プロ御用達」という印象のほうが
強いかもしれないが、
この車はそれ自体がさまざまな
楽しみ方をされている趣味の
対象でもあるのだ。**

flexdream
調布店

橋本さんが乗る「ランクル200AX ／フレックス・ドリーム×LINE-X号（デモカー）」。LINE-X（フェイスやボンネットの黒い部分）は米軍公認の防護用塗料。当然、足を乗せたくらいではキズひとつつかない

なぜ、バスプロのランクル率が高いのか

編集部（以下B）　橋本さんといえばアメ車、という印象がまだ強いんですけど、ランドクルーザーに乗り換えてみてどうですか?

橋本　ランクルに乗って思ったのはとにかく「安心感」があるってこと。アメ車は、パキッとか、ポキポキッとかいう音を聞きながら乗るもんなんだけど、ランクルはそういう音がしない。

谷崎　ランクルなら当たり前でしょう（笑）。

橋本　まァ、そうなんですけど（笑）。ここ数年、ダイワさんのお仕事で全国を走り回る距離がハンパないことになってて、そうなると「壊れるかもしんない……」って不安感がないことのありがたみを強く感じるわけですよ。

B　バスプロのランクル率が異常に高いのはそのあたりが理由なんでしょうか。

橋本　間違いないよ。20ft級のバスボートに275馬力の船外機を乗せると、それだけで1t超えるからね。そこにエレキや魚探やパワーポールが付いて、ガソリンが入ったのをトレーラーに乗せて牽引できなきゃいけない。その条件で選ぶと、選択肢は「フレームが頑強で4ℓ以上の車」しか残らない。

B　とはいえ、ランクルしかないわけじゃないですよね?

橋本　まァね。けど、俺らって「乗り続けなきゃいけない」からさ。そうなると、もうぶっちゃけランクル一択かな。

B　どういうことですか?

橋本　お金の話になるんだけど、中古車を買うことを考えると、ランクルも、アメ車も、ヨーロッパ車のハイエンドも、乗りだし価格はどれもトントンなんだよね。400~500万円なんだけどさ。

B　高ッ!!

橋本　まァ高いよね。けど、買うときはほぼいっしょでも、維持していくのにかかるお金が違ってくる。それがランクルは安い。壊れないから。アメ車とかは壊れたときに部品代も高いし、どこにでも修理に入れられるわけじゃないから。それと、乗り続けるってことは、当然買い換えることがあるわけで、そのときもランクルは有利。いつまでも価値が落ちないから、釣り道具としてだけじゃなく資産として持ってる感覚がある。500万するけれど300万円で売れたら、実質200万円で何年も乗れてたと思うと、すっごくお得。

B　値下がりしないのは人気があるからですよね。

橋本　そう。丈夫なランクルのネームには世界的な信用と人気がある。知りあいがディーゼルのランクルプラドからランクルに乗り換えてたんだけど、元のプラドは走行距離が40万㎞超えてたんだよね。でも、乗ろうと思ったらまだまだいける感じだった。

B　40万㎞!?

谷崎　アメリカの中古車市場でいうローマイル（価格相場の基準となる距離）は20万㎞（≒32万㎞）ですからね。

橋本　日本では、10万㎞いったら風前のともしびだ、みたいに言われるじゃない? 価値がガクンと落ちる、みたいな。

谷崎　本来は距離じゃないと思いますよ。乗り方や整備の仕方次第。ランクルはそういう事実が一般に認められている、ということは言えますね。この商売でランクルを扱っていて思うんですけど、ランクルは日本で買うのが世界最安値、なのに日本に暮らしていて何でランクル以外の車に乗る人がいるんだろう、と。

B　あ~、そのコメントでたくさんの人を敵に回しましたよ。

谷崎　あ、いや（汗）、あくまでも仕事でこの車を扱っているから思うことであって……。

橋本　ランクル愛ッスね（笑）。俺も、日本人なのに何で皆スティーズのロッドとリールで釣りしないの?って思うもん。

谷崎　高いんだもん!!

B　谷崎さん、敵に回した僕らの気持ちがわかりましたよね?

谷崎　はい。タトゥーラ、いいリールですよね（笑）。

カスタマイズして楽しむ

B　ランクル調布店では、おもにカスタマイズしたランクルを販売していますよね。けれど、手を加えちゃうと買い取り価格が落ちるのでは?

谷崎　普通はそうですね。ほとんどの車種でノーマルの状態が一番買い取り価格がつきます。けれどランクルに関しては、ちゃんとしたカスタマイズなら、それが付加価値になる。少なくともマイナス評価にはなりにくいです。

B　そうなんですか!?

谷崎　ええ。ランクルって動けば価値があるというか、動かなくても価値が残る車なんです。

橋本　実はそういう敷居の低さがあるから、ランクルはカスタマイズして遊べる車なんだよね。銀座に遊びに行くときに乗れるオサレ路線もハマるし、車高下げて大口径ホイール入れてもいいし、山車（やましゃ）にしてももちろんいい。ビーフジャーキー食いながらドアを閉めるときにガンッ!って蹴っ飛ばしたりとか、泥まみれの犬を助手席に乗っけてたりとか、そういうのも似合う。

谷崎　ビーフジャーキーって（笑）。

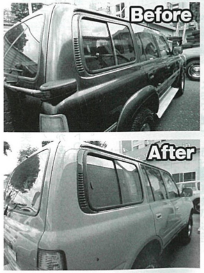
橋本　俺が乗らせてもらってるデモカーはアメリカのカスタムを意識した仕様で、ほかにもクロカンとかラグジュアリー系とか。

谷崎　シュノーケル付けたりしてコテコテにしたのはオーストラリア系ですね。あとはクラシックスタイル。

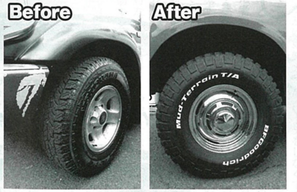
B　先ほど見せてもらった80（ハチマル）がクラシックスタイルですよね。原型をとどめてないというか、パッと見、60（ロクマル）?みたいな。

谷崎　そうです。弊社のコンセプトは「好きな車で遊びに行こうよ」です。バスフィッシングは楽しい。でも、好きな車ならフィールドへの道中も楽しめる。そういう提案と遊びのお手伝いができれば、と。日々の仕事でランクルを見ていると、個人的にはどんどん古いもののよさに気づくわけです。けれど古い型ほど入手が難しいし、状態がイイのは価格も高くなるので、クラシックスタイルの需要があるのはよくわかります。

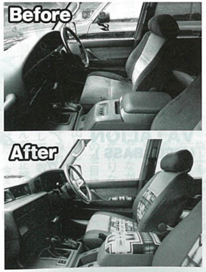
橋本　それと大型SUVは、3ナンバー（普通乗用自動車）で登録するか、1ナンバー（普通貨物自動車）で登録するかによってランニングコスト（おもに自動車税、重量税、自賠責保険料、車検費用）が大きく違ってくる。ググってもいいし、ランクル調布店で教えてもらってもいいけど、「1ナンバー登録」って選択肢があるのは覚えておかないと損だよ。**B**



斜め後ろから見ると、辛うじて同じ車だったことが……、わかる?

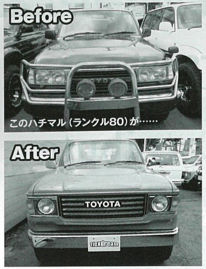


ホイールはスチール製に



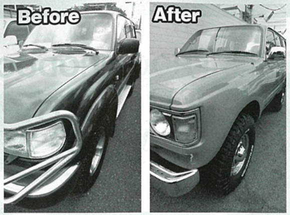
内装もクラシック感満点。シートは米国ペンドルトン社とのコラボ。ペンドルトンは1863年創業の毛織物の老舗ブランド（現在はさまざまな記事のアパレルを手掛ける）。高いデザイン性と機能性で人気を集めている

ハチマル・クラシック仕様



このハチマル（ランクル80）が……

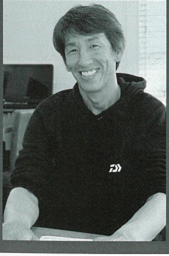
フレックス・ドリームのカスタマイズによってロクマル（ランクル60）テイストに!



フェンダーやタイヤハウスはつるりと

Before
After

ロクマルの丸目フェイスに換装



橋本卓哉
はしもと・たくや
W.B.S.とJBで活躍するバスプロ。W.B.S.プロクラシックや2度の年間タイトルを始め、優勝、入賞多数。2007年のBasserオールスタークラシックで初出場・初優勝を果たしている

谷﨑秀隆
たにざき・ひでたか
株式会社フレックス・ドリーム広報部所属。息子さんと共通の趣味としてバスフィッシングを楽しんでいるが、最近釣り負けるようになってきたという

フレックス・ドリーム ランクル調布店

東京都調布市国領町1-17-1
☎ 042-486-8887
営業時間10~19時
水曜定休 ※祝日の場合は営業

ランクル、ハイエース、USトヨタの新車・中古車販売、買取、カスタムをなど行なっている株式会社フレックス・ドリームのランクル専門店。ランクル専門店はほかに、さいたま北店、小牧店、湘南厚木店がある
https://www.flexdream.jp